

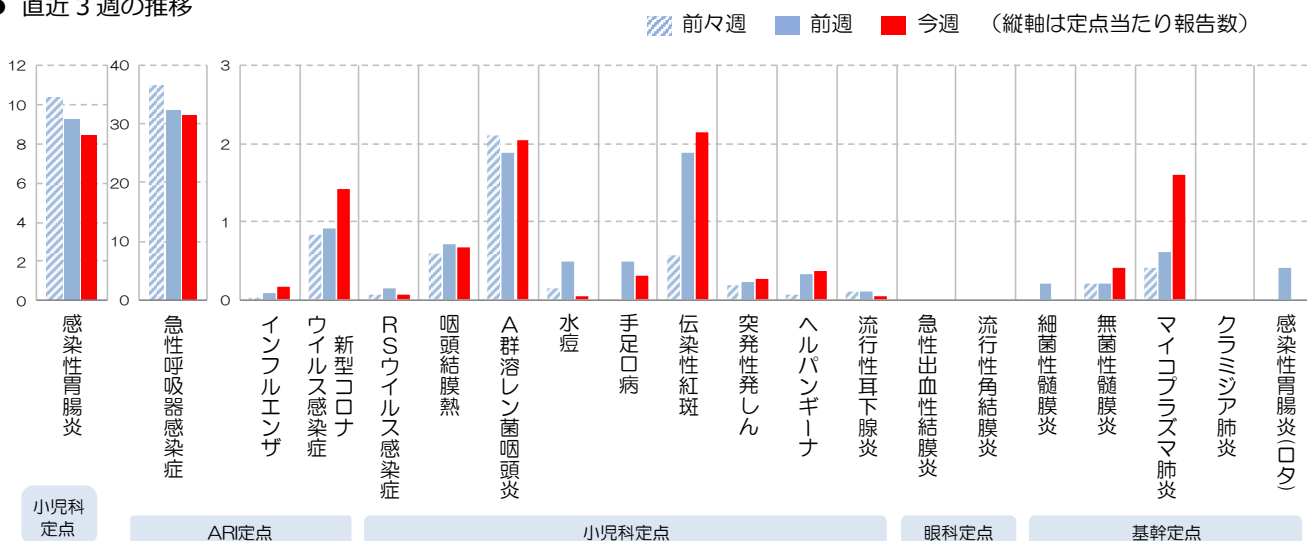
今週の主な動向

- 伝染性紅斑の患者が増加し、感染症発生動向調査を開始してから県内で初めて警報レベルに達しました。
- 各地域で感染性胃腸炎の患者が報告されています。
- 各圏域で百日咳の報告されており、特に岐阜地域からの報告数が増加しています。

定点把握対象疾患

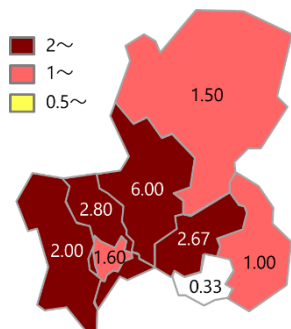
<ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移

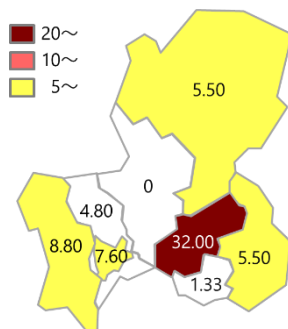


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

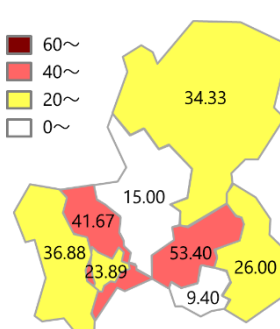
<伝染性紅斑>



<感染性胃腸炎>



<急性呼吸器感染症>



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 7 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例、レジオネラ症 5 例
- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 例、梅毒 2 例、百日咳 48 例

【内訳】岐阜 19 例、恵那 7 例、西濃 6 例、可茂/飛騨各 5 例、東濃 3 例、関 2 例、岐阜市 1 例

保健所別の百日咳患者報告状況

